



特別号

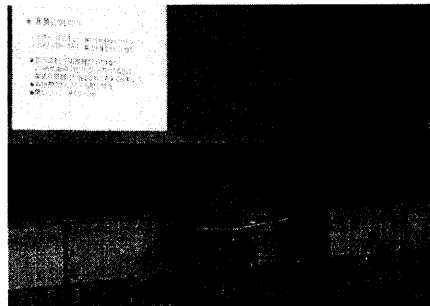
ほけんだより

デートDV防止講演会を行いました

2019年2月25日(月)
尼崎市立小田北中学校
保健室



2月1日(金)に、女性センター・テレビエで勤務されている岩田さやか先生をお招きして、1年生を対象に「デートDV～お互いを大切にできる関係とは～」という題で、講演会を行いました。

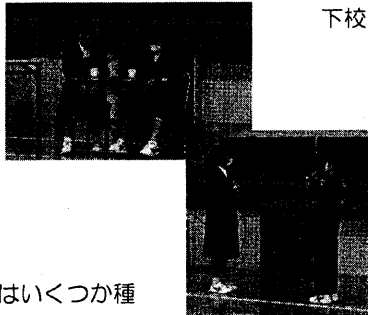


“DV”という言葉は聞いたことがあるかも知れませんが、DVは、家庭内での暴力のことを言います。そして、デートDVは、恋人間での暴力のことを言います。最近、このデートDVの被害が増えてきています。



暴力と聞くと、殴ったり蹴ったりすることを想像するかも知れませんが、暴力にはいくつか種類があるのです。

身体的暴力	精神的暴力	性的暴力
平手で打つ、足で蹴る 髪を引っ張る、首をしめる 物を投げつける など	大声でどなる、バカにする 相手の大切な物を捨てる 無視する など	キスやハグなど性行為の強要 避妊に協力しない など
経済的暴力	社会的暴力	子どもをまきこんだ暴力
お金をまきあげる お金の使い道を細かく チェックする など	友達や家族と会うことを制限 する 家から出させない など	子どもの前で暴力をふるう 子どもの前で相手をバカに する など



代議委員にお手伝いしてもらい、寸劇も行いました!

どんなことがデートDVにあてはまるのか、みんなに理解してもらうために以下の3つの寸劇をしてもらいました。

1. 尊重のない会話 シュース編

Aさんはジュースに氷を入れたが、Bさんは「氷なんか入れたら味薄まるやん! ありえへん! 常識やろ!」と自分の意見を押しつけています。

2. 尊重のない会話 下校編

門の前で彼女のCさんと下校する約束をしていないけど待っているDくん。Cさんは友達と買い物に行く約束をしていました。「好きなら恋人を優先させるのが常識やろ!」とDくんはCさんにどなっています。



3. 相手を尊重した会話 下校編

彼女のEさんと下校しようと声をかけるFさん。しかしEさんは他の子と約束をしていました。EさんとFさんはお互いの意見を言いつつも、お互いの意見を尊重して明日に一緒に下校する約束をして納得しました。

どの関係がステキかな・・・?



相手にも、家族や友人や部活など、色々な人との関わりがあり、生活があります。左に書いてあるような暴力以外にも、相手の生活を制限したり、スマホを勝手に見たり、SNSを監視したりすることは良くありません。

お互いの生活を尊重し、相手を思いやる気持ちを持ったお付き合いのほうが、何倍もステキです。また、そのお付き合いがお互いにとってプラスに働くような関係だとさらに良いと思います(^^)

また、これは恋人同士だけの話ではなく、友人関係でも大切なことです。何気なく言った一言でも、もしかしたら相手は傷ついているかも知れません。また、思っていることを言わなかったことで勘違いしてケンカになったり、言い方がきつくなってケンカになったりもします。普段の生活から、相手を思いやる気持ちを持って生活してほしいなと思います。

